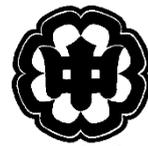




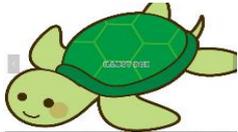
池島魂



教育目標 「愛顔でより良い未来に向かって努力する子供の育成」

文責：校長

池島小中学校 ☆ ^{いのちまもりたい} 命守り隊 ☆ 「ウミガメ救出大作戦」



昨日（6月9日）の午前10時過ぎ、本校の■■■■先生が港に向かう途中、郷地区のバス停留所あたりで体調1mほどのウミガメを発見しました。どうやら浜から岩や砂利、草むらの中を歩いてきたらしく、ところどころ負傷していて元気がない様子でした。

■■■■先生から連絡を受けた池島小中の^{いのちまもりたい}「命守り隊」は、バケツやタオル、ブルーシート、タンカを軽トラックに乗せ現場に急行！水族館の電話での指示のもと、児童生徒・職員・保護者等で浜からバケツで海水を運びウミガメに優しくかけてあげながら、ブルーシートに乗せ、それをタンカに乗せ、大人4人がかりで海辺近くまで運びました。

そして機を見て、波打ち際にウミガメを誘導すると、元気を取り戻したように泳いでいきました。現場にいたみなさんからは、「がんばれ！泳げ！」の声が響きわたり、ウミガメが海に戻る瞬間は、みんなで拍手&万歳でした。子どもたちにとっても、私たち職員にとっても貴重な経験でしたし、なによりも、みんなでウミガメの命を守れたことに感動した次第です。



郷地区の道路まで登ってきていたウミガメ・・・、
みんなで海からバケツで海水を運び、体にかけています。

タンカに乗せ、海辺まで移動し、再度救急活動です！
小中学生もがんばっています！



波打ち際で、海に入ると元気を取り戻したウミガメ・・・
「自分でいけ！がんばれ！泳げ！」
の声援を受け、ウミガメは自力で海へ戻っていきました！万歳！感動！



その日の夕方、問合せをしたペンギン水族館から連絡が入り、写真を見たところ、頭が大きく背甲の特徴などからアカウミガメだということが分かりました。「産卵のためにあがってきたのでしょうか。また来るかもしれないですね。」ということでした。また私たちの出動があるかもしれません。その時は、ご協力をお願いいたします！

